

消費者団体等との意見交換における御意見（概要）

令和5年5月9日  
消費者委員会事務局

※波線部は、第74回公共料金等専門調査会（令和5年3月13日）資料3-1からの更新箇所。

消費者委員会では、今般の電気規制料金値上げ認可申請の対象となる地域の消費者団体や若年層の意見を伺うため、第73回公共料金等専門調査会（令和5年2月20日）及び第76回公共料金等専門調査会（令和5年4月25日）において、消費者団体等との意見交換を実施した。2回の専門調査会において、消費者団体等からいただいた御意見について、以下のとおり整理した。

1. 経営効率化・人件費等に関するもの

- 最大限の経営効率化を行っているとの根拠が分かりづらい。電力自由化や一般配送電事業の法的分離などにより、経営効率化がどのように反映されているかが分かりづらい。懇談会みやぎ
- さらなる経営効率化を図ることが可能かヒアリングしつつ、値上げ幅が社会的に妥当であるかを慎重に審査すべき。ネットワークいしかわ
- さらなる効率化はできないか、社会的に見て妥当性を欠く値上げはないか、精査の上、できるだけ値上げ幅を圧縮すべき。広島県消団連
- 燃料費ではない部分の値上げ理由と必要性について明確な説明を求める。広島県消団連
- 基本料などの固定費を値上げしている電力会社もあるが、本当に必要であるか検討すべき。大学生協連
- 更なる経営努力を行うべき。値上げに理解を求めるのであれば、人件費は大胆に見直すべき。北海道消費者協会
- 各社の経営効率化の取組が、合理的で適正であるか、社会的に見て妥当性を欠く値上げはないかを精査する必要がある。電力会社の賃上げが予定されている中で、電気料金が高騰することは納得しづらい。山梨県消団連
- 生活用品全体の価格が上がっており、電気料金の値上げは家計に非常に大きな負担をかける。値上げ幅圧縮に向けた経営の効率化をさらに検討すべき。東京連絡センター

2. 燃料費等に関するもの

- 電力量料金の変動についての検討を求める。今後、エネルギー価格が下がった場合は、規制料金、低圧自由料金ともに電力量料金の単価を見直す仕組みを検討すべき。ネットワークいしかわ

- 燃料費が下がった場合の電力量料金を下げる仕組みについて説明を求める。  
[広島県消団連]、[山梨県消団連]
- 燃料費が下がった場合の電気料金値下げの仕組みをしっかりと明示すべき。  
また、燃料費高騰への対策等についても具体的に示すべき。[大学生協連]
- 燃料価格の見直し補正は当然であり、燃料費調整制度の上限(基準価格の1.5倍)を維持するのであれば、基準価格は厳格に査定すべき。[北海道消費者協会]
- 電気料金は公益的な性格を持つため、燃料価格等の原価上昇分の転嫁は抑制的に行うべきであり、値上げは必要最低限とすべき。[北海道生協連]

### 3. 原子力発電に関するもの

- 原発再稼働を織り込んだ値上げ申請には、納得できない。原子力発電に頼らないエネルギー政策への転換に踏み出すべき。[懇談会みやぎ]
- 原子力発電にかかわる費用の増加理由と今後の見通しについて説明を求める。  
[広島県消団連]
- 中長期的な原子力発電のコストは見通せず、原発再稼働から脱却し、脱原発への道筋を示すべき。再稼働に向けた修繕費の原価算入も不要である。[北海道消費者協会]
- 原発再稼働に関する費用の原価算入には慎重な判断を求める。[北海道生協連]
- 経営効率化のための原子力発電の利用推進に反対する。原発費用の増加傾向が続くのであれば、コストをかけて原発を使い続けることを見直すべき。[山梨県消団連]
- 国民の大多数は原発再稼働に反対している。値上げ幅圧縮のために原発再稼働を織り込むことは、消費者の理解を得られない。[東京連絡センター]

### 4. 再生可能エネルギーに関するもの

- 再エネ賦課金は電力会社を通じて全世帯から徴収されていることから、電力会社はそれぞれの再生可能エネルギー推進の進捗状況を、国は再エネ賦課金の使途と進捗を報告する仕組みの構築と情報公開を行うべき。また、国は再エネ賦課金について国民に中長期計画を明らかにすべき。[ネットワークいしかわ]
- 燃料費高騰の影響を抑えるための再生可能エネルギーの取組と今度の導入・普及を求める。  
[広島県消団連]
- 福島原発事故後の再生可能エネルギー等への取組が十分だったのか検証が必要である。再生可能エネルギーの拡大は時代の要請であり、電力会社は今後の展望を明確に示すべき。  
[北海道消費者協会]
- 原子力発電に頼らない、再生可能エネルギー推進政策へ転換を求める。  
[北海道生協連]

- これまでの再生可能エネルギーへの取組を総括し、導入・普及拡大を進めるべき。 [山梨県消団連](#)
- 世界情勢を背景とした資源価格の高騰は、今後も起こる可能性がある。事故のリスクが高い原発に頼るのではなく、再生可能エネルギーの主力電源化を進めるべき。 [東京連絡センター](#)

#### 5. 消費者の信頼を裏切る不祥事等に関するもの

- カルテルや不正閲覧が行われている電力業界に対し不信が募る。健全で自由な競争による消費者の選ぶ権利、安心して電気を利用できる環境を保証していくために、電力業界の体質改善を強く求める。 [ネットワークいしかわ](#)
- カルテル問題は真相も責任の所在も明らかにされていない。不祥事（カルテル問題、不正閲覧）で、消費者の批判がある中、値上げ申請は許されない。また、課徴金の捻出方法にも疑問。 [広島県消団連](#)

#### 6. 消費者に対する説明に関するもの

- 一般家庭に対する広報は、ダイレクトメール及びHP上でのお知らせのみであり、値上げの理由・根拠が消費者に理解できるような内容にはなっていない。 [懇談会みやぎ](#)
- 電気料金の値上げに際し、事前周知を徹底するとともに、分かりやすく伝えるべき。HPは消費者自らが見に行かなければならないので、TV-CMなど消費者に分かりやすく伝わるようにすべき。 [広島県消団連](#)
- 消費者にとって電気料金の仕組みや値上げに関する情報は専門的であり理解しづらい。消費者に分かりやすい内容の情報公表に取り組むべき。 [北海道生協連](#)

#### 7. 生活の厳しさに関するもの

- 電気料金の値上げは、物価高騰で苦しむ多くの消費者にとって負担が大きい。しかも、引き上げ幅が妥当か、消費者には理解ができない。 [懇談会みやぎ](#)
- 値上げに当たっては、低所得者及び生活困窮者への十分な配慮を求める。 [ネットワークいしかわ](#)、 [広島県消団連](#)、 [山梨県消団連](#)、 [東京連絡センター](#)
- 物価高の中、電気料金の大幅な値上げは暮らしの根幹にかかわる。生活上非常に厳しい。規制料金について、透明性を持ち消費者が納得できるものを示していただきたい。 [広島県消団連](#)
- 今回の値上げが燃料費高騰という外的要因であることは理解しつつも、ライフラインとして生活を困らせないような努力を電力会社と行政に求める。 [大学生協連](#)
- 燃料費高騰は予想できたことではないかもしれないが、電気料金の高騰により、電気が使えない苦しい生活を強いることは避けてほしい。 [大学生協連](#)

- 生活をするためには電気料金を支払わざるを得ず、値上げには無力感を感じる。大学生協連
- 積雪寒冷地域におけるエネルギー高騰は生死に関わる問題である。実質賃金や年金が伸び悩む状況では、値上げ幅は極力圧縮すべき。また、激変緩和対策の継続を求める。北海道消費者協会
- 食品を始め物価が上昇し続けており、賃上げ以上に値上げが広がっている。電気料金の値上げは生活に厳しく、今後も値上げが行われることは耐え難い。大学生協連

## 8. 制度全般に関すること

- 総括原価方式という、経営努力やコスト削減を積極的に行わなくとも、電力会社の経営が成り立つ電気料金の決め方に疑問を持つ。料金制度の研究を進め、現行の総括原価の見直しを求める。懇談会みやぎ、山梨県消団連
- 電気料金が複雑になり消費者には分からない状況である。再エネ賦課金、賠償負担金、廃炉負担金等も消費者が負担をしているので、電力会社と国は一人でも多くの国民が理解できるよう説明したうえで、負担してもらうべき。懇談会みやぎ
- 託送料金について分かりにくい。また、親会社（発電・小売）と子会社（送配電）との間に人事交流があるなど、実態として分離が不十分である。ネットワークいしかわ
- 電力システム改革の検証・補強が必要である。また、原発回帰でなくエネルギーコスト全体を下げる省エネ技術などへの投資、開発を求める。北海道生協連
- 電気料金は生活必需品であることから、社会政策として消費税の軽減税率の対象とすることを要望する。北海道生協連

(注) 消費者団体名の表記は以下のとおり。

懇談会みやぎ：消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ

ネットワークいしかわ：NPO 法人消費者支援ネットワークいしかわ

広島県消団連：広島県消費者団体連絡協議会

大学生協連：全国大学生生活協同組合連合会（学生）

北海道消費者協会：一般社団法人北海道消費者協会

北海道生協連：北海道生活協同組合連合会

山梨県消団連：山梨県消費者団体連絡協議会

東京連絡センター：東京消費者団体連絡センター